

12月も半ばを過ぎました。先日、京都清水寺では、毎年恒例の「今年の漢字」が発表されました。今年『令』でしたね。新元号の令和元年もあと数日で終わろうとしています。

今年一年、保護者の皆様、在籍園の先生方、関係機関の皆様には、大変お世話になりました。

来年度もどうぞよろしくお祈りいたします。



## 就学準備ガイダンスがありました

先日行われた就学準備ガイダンスでは、たくさんの保護者様がお忙しい中、ご都合をつけて参加していただき、大変ありがたく思っています。手狭な中で駐車場、会場等でご不便があったことと思いますが、参加者の皆様から「参加してよかった」「もっと聞きたかった」というご感想を多くいただきましたことを感謝いたします。

当日は、前後半の2部構成で行いました。前半は、年中と年長の学年別2グループに分かれ、就学に向けたお話をしました。年中児向けには、年長に進級してから入学までの一年間の流れ（学校やクラス選択、それに伴う必要な手続きや方法、時期など）について具体的にご説明しました。年長児向けには、入学までの数か月に練習・体験しておきたいこと、身につけておきたい生活スキル、放課後デイサービスの利用などについてお話をしました。後半には、全員で先輩ママの就学にまつわる体験談を聞いたり、疑問や不安に思うことなどを尋ねたりする時間を設けました。

参加者の皆様からたくさんのご意見、ご感想をお寄せいただいています。年中児保護者様からは、「早い時期に就学までの流れを知り、心構えができた」「就学先に見学に行ってみようと思う」というご感想が多かったように思います。年長児の保護者様からは、「通学路を歩く練習などできることから始めていきたいと思った」「入学してからも学校との連携をしっかりとっていきたい」などという思いをお聞かせいただきました。全体では、「このような勉強会があったらまた参加したい」というご意見、中でも1番多かったのは「先輩ママの体験談がとてもよかった」「先輩ママのお話を聞いて見通しがもてて安心できた」というものでした。

反響が大きかった『先輩ママのお話』には、放課後デイサービスを利用の小学1年生の保護者様、中学生と高校生の保護者様、お二人がお越しくださいました。参考になるお話がたくさんあったので、その中からいくつかご紹介します。

## 【学校選択・クラス選択について】

「地元の小学校か支援学校か」「通常学級か支援学級か」「自閉情緒クラスか知的クラスか」という選択で悩んだので、実際に学校に電話連絡し、日程調整をした上で見学に行き、授業の様子を見た。

## 【支援学級を利用してよかったこと】

- 人数が少ないので、ゆっくりと授業が受けられ、子どもがリラックスしている。
- 気持ちがしんどくなった時には、支援学級に落ち着く場所がある。
- 今は、国語、算数の授業のみを支援学級で受けているが、今後、国語と算数以外の教科についていけなくなったら、支援学級で授業を受けられるように対応してもらえる。

## 【宿題について】

取り組んでみてしんどい時には、先生に相談すると、その子にあった量に調整してくれた。

【放課後デイサービスをかけもちしてみても】(※当法人の放課後デイサービスが定員いっぱいの状況で毎日のご利用が難しいため、他の事業所の放課後デイサービスの併用をされている方が数名おられます)

最初は不安だったが、どちらの事業所も「楽しい」と言って通っている。それぞれに友達がいて、先生も含め、いろいろな人との関りがもてる。事業所はたくさんあるので、見学に行って決めたらいいと思う。

## 【入学後のお子様の様子】

学校に慣れるまでは、ランドセルを背負い、体操服や給食当番の荷物を持ちながら歩いて登校すると、途中で疲れたり、「重い」と言ったりして涙が出る日が多かった。最近やっと、母が付き添わなくても一人で登校できるようになってきた。保育園(幼稚園)の頃から自分の荷物は自分で持つことで、体力づくりになると感じた。

また、小学校、中学校、高等学校と通しての体験談を具体的なエピソードを交えながらお話いただき、長い目で将来の見通しがもてるお話もお聞かせくださいました。

～先輩ママのお二人の方、貴重なお話を聞かせてくださりありがとうございました～

◎就学準備ガイダンスは、毎年、年中児・年長児の保護者様を対象に開催しています。今年度は、ありがたいことに大変多くの方がお越しくださいましたが、せっかくお越しいただいたのに一人一人の保護者様のご意見やご質問などをゆっくりお聞きすることができにくかったことを申し訳なく思っています。来年度は、学年ごとに開催時期を分け、参加者の皆様同士が情報交換や交流が取れるような会にしていけたらと思っています。詳しい日程は来年度になってからになります。年中児対象には2月上旬頃、年長児対象には12月上旬頃に開催する方向で考えています。先の話にはなりますが、来年度対象となられる方は、一年の予定の中に入れていただき、一人でも多くの保護者様にご参加くださると大変ありがたいです。

